

## 2015 年上半期（1-6 月）課税出荷数量ヘッドライン

### 1. 市場全体の概況

- ◆ ビール・発泡酒・新ジャンル市場は、マイナス（-0.6%）。
- ◆ ビール市場は、マイナス（-1.1%）。
- ◆ 発泡酒市場は、プラス（+12.4%）。
- ◆ 新ジャンル市場は、マイナス（-4.5%）。

### 2. キリン社概況

- ◆ ビール・発泡酒・新ジャンル計は、プラス（+2.2%）。
- ◆ ビール計は、プラス（+2.2%）。
- ◆ 発泡酒計は、プラス（+5.0%）。
- ◆ 新ジャンル計は、前年並み（0.0%）。

#### 《ビール》

- 「一番搾り」ブランドは「全国 9 工場限定 一番搾り」や「小麦のうまみ」などが寄与し、プラス。また、「一番搾り」ブランドは、業務用・缶ともにプラス。夏の最盛期に向けて、引き続き取り組んでいく。
- 「一番搾り プレミアム」大樽は、当初予定の 900 店を上回る 1,500 店での採用となるなど好調に推移。

#### 《発泡酒》

- 淡麗ブランドは「淡麗フラチダブル」がけん引し、プラス着地。

#### 《新ジャンル》

- 消費税増税による反動の裏返しがあったものの、「のどごしオールライト」「のどごし青空小麦」の寄与や、マイルージャンペーンの効果もあり前年並みとなった。

#### 《その他》

- 健康志向の高まりを背景に、当社機能性商品は対前年+39%と好調。
- 「のどごしオールライト」は、1 月の発売以降、累計販売本数が 1 億本を突破。

#### 《RTD》

- RTD 計は、「本搾り」や「ビターズ」の好調により、対前年+12%で着地。「氷結」は 2001 年発売以降、発売累計本数で 100 億本を突破。

※ ブランド別の対前年比は販売数による。

以 上